

日程表 12月12日(土)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	
第1会場 1F メインホール		9:30~11:50 開会挨拶 今さら聞けない免疫学 ・自然免疫とアレルギー ・樹状細胞サブセットと機能 ・T細胞の多様性について ・制御性T細胞の機能発現と制御		12:20~13:20 教育セミナー1 食物アレルギー ・即時型食物アレルギーの病型と診断 ・新生児・乳児消化管アレルギーの診断と治療		13:40~15:50 食物アレルギー管理 ・管理に結びつく基礎的情報 ・口腔アレルギー症候群 ・小児食物アレルギー管理 ・食物経口負荷試験ができない施設での対応(含む病診連携)		16:00~17:00 教育セミナー2 食物アレルギーの抗原コンポーネント ・成人における食物アレルギーとアレルギーコンポーネント ・植物性食物アレルギーにおけるコンポーネント		17:10~18:40 イブニングシンポジウム1 喘息と他疾患の鑑別、合併について ・成人喘息とその鑑別/治療 ・喘息における気道感染症の位置づけ ・小児喘息とその鑑別/治療		
第2会場 5F 501・502		9:30~11:50 薬物アレルギー ・ウイルスと薬疹の接点ー薬剤性過敏症候群 ・薬物アレルギーへの対応 ・薬疹診断のための検査 ・Stevens-Johnson症候群と中毒性表皮壊死症		12:20~13:20 教育セミナー3 アスピリン喘息(AIA、AERD、NSAIDs過敏喘息) ・アスピリン喘息(AIA、AERD、NSAIDs過敏喘息)		13:40~15:50 慢性咳嗽 ・喉頭アレルギー ・成人の慢性咳嗽 ・小児の慢性咳嗽 ・成人の慢性咳嗽ー喘息と鑑別を要する疾患		16:00~17:00 自然リンパ球 ・自然リンパ球とアレルギー ・自然リンパ球に影響を与えるサイトカイン		17:10~18:40 イブニングシンポジウム2 喘息のバイオマーカー ・強制オシレーション試験(FOT) ・呼気NO濃度 ・血液中の指標		
第3会場 5F 503		9:30~11:50 免疫・アレルギー疾患の分子標的 ・分子標的の探索 ・喘息における分子標的薬の可能性 ・分子標的薬における皮膚アレルギー疾患治療の展望 ・自己免疫疾患における分子標的薬の役割		12:20~13:20 教育セミナー4 アトピー性皮膚炎の眼合併症対策Q&A ・皮膚科医を困らせる眼合併症とその対策 ・眼合併症対策 眼科ではこうしている		13:40~14:40 アレルギー性結膜疾患ー総合アレルギー医に必要な眼科の知識ー ・春季カタルの病態と治療(Total Allergistをめざして) ・アトピー性皮膚炎に合併する眼疾患	15:00~16:00 アレルギー疾患関連遺伝子 ・ゲノムワイド関連解析によるアレルギー疾患関連遺伝子の同定 ・重症薬疹関連遺伝子研究の最近の動向	16:00~17:00 Total Allergistの日常臨床 ・内科医から出発して ・小児科医から出発して		17:10~18:40 イブニングシンポジウム3 マイクロバイオーム(腸内細菌)とアレルギー ・宿主の生理・病理と腸内細菌叢(gut microbiome) ・メタボロゲノミクスによる腸内細菌叢の機能理解 ・マイクロバイオームとアレルギーー臨床における実際と今後ー		
第4会場 3F 301・302		9:30~11:50 喘息長期管理 ・成人喘息の長期管理 ・成人喘息の重症化要因と長期管理の工夫 ・小児軽〜中等症喘息の長期管理 ・小児重症喘息の長期管理		12:20~13:20 教育セミナー5 吸入療法アップデート ・成人喘息の吸入療法と使い分け ・小児喘息の吸入療法と使い分け		13:40~15:10 好酸球性副鼻腔炎・中耳炎 喘息との関連性 ・好酸球性副鼻腔炎 ・好酸球性中耳炎 ・好酸球性副鼻腔炎と喘息の関連性	15:20~16:20 好酸球増多疾患 ・好酸球増多症の鑑別 ・Eosinophilic granulomatosis with polyangiitis (EGPA)の診断と治療		17:10~18:40 イブニングシンポジウム4 アレルギー疾患の薬物療法 ・アレルギー性鼻炎の薬物療法 ・皮膚アレルギー疾患のステロイド療法ーステロイド外用薬の使い方ー ・小児アレルギー疾患における薬物療法 ・成人喘息のステロイド療法			
第5会場 3F 303・304		9:30~11:50 アレルギー疾患の修飾因子 ・アレルギーとその修飾因子 ・アレルギー性鼻炎・好酸球性副鼻腔炎の修飾因子:治療への応用 ・小児アレルギー疾患の修飾因子 ・成人アレルギー疾患の修飾因子		12:20~13:20 教育セミナー6 Thermoplastyをめぐって ・開発への経緯 ・臨床効果の検証		13:40~15:50 免疫療法 ・免疫療法の基礎 ・アレルギー性鼻炎 ・成人の免疫療法 ・小児の免疫療法		16:00~17:00 教育セミナー7 舌下免疫療法 ・スギ花粉症に対する舌下免疫療法 ・ダニアレルギーに対する舌下免疫療法		17:10~18:40 イブニングシンポジウム5 アトピー性皮膚炎最新事情 ・アトピー性皮膚炎の発症と免疫細胞 ・アトピー性皮膚炎の外用療法 ・小児アトピー性皮膚炎治療のエビデンス		
第6会場 3F 311・312		9:30~12:00 【実習】 鼻腔所見の観察と鼻汁検査				14:00~16:30 【実習】 抗原検査と皮下免疫療法						
第7会場 3F 313・314		9:30~12:00 【実習】 皮膚テスト1:パッチテスト				14:00~16:30 【実習】 食物負荷テスト						
第8会場 4F 414・415		9:30~12:00 【実習】 スパイロメトリー 可逆性/モストグラフ				14:00~16:30 【実習】 スパイロメトリー 可逆性/モストグラフ						
第9会場 4F 416・417		9:30~12:00 【実習】 アレルギー性結膜炎の鑑別診断 涙液総IgE検査の実際				14:00~16:30 【実習】 吸入指導1:成人						

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00

日程表 12月13日(日)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
第1会場 1F メインホール	9:00～11:30 集団生活でのアレルギー管理 ・食物アレルギー ・気道アレルギー疾患 ・職業アレルギー ・アトピー性皮膚炎 -集団生活における管理-			12:00～13:00 教育セミナー8 アレルギー免疫療法 ・アレルギー性鼻炎の免疫療法 ～舌下免疫療法を中心に～ ・成人喘息の免疫療法		13:30～15:30 生命を脅かすアレルギー疾患 ・薬物アレルギー ・小児科領域のアレルギー疾患 ・成人アナフィラキシー ・喘息死					
第2会場 5F 501・502	9:00～10:30 難治性喘息 ・重症喘息とは何か? ～定義と診断～ ・小児難治性喘息 ・成人難治性喘息の対策		10:40～11:40 花粉症診療クリニカルQ&A ・鼻炎Q&A ・アレルギー性結膜炎Q&A		12:00～13:00 教育セミナー9 小児アトピー性皮膚炎 ・小児アトピー性皮膚炎		13:30～15:00 皮膚疾患ガイドライン ・接触皮膚炎診療ガイドライン 概説と実際 ・蕁麻疹診療ガイドライン ・アトピー性皮膚炎診療ガイドライン-病態、疫学、診断、悪化因子、スキンケア、薬物療法-				
第3会場 5F 503	9:00～10:30 マスト細胞と好塩基球の機能とその制御 ・これまで見逃されていた好塩基球の存在意義と病態形成における役割 ・マスト細胞の機能とその制御		10:40～11:40 インフラマソームとデンジャーシグナル ・黄色ブドウ球菌感染を契機とするアトピー性皮膚炎 ・インフラマソームの自発的活性化を病態とする自己炎症候群		12:00～13:00 教育セミナー10 アレルギー性鼻炎における鼻閉の重要性 ・アレルギー性鼻炎における鼻閉のメカニズム ・アレルギー性鼻炎の鼻閉に対する治療戦略		13:30～15:30 加齢・生活習慣とアレルギー ・アレルギー性鼻炎と生活習慣 ・加齢と喘息 ・喘息に関連する生活環境 ・成人喘息と喫煙、COPD				
第4会場 3F 301・302	9:00～11:30 アレルギー疾患のフェノタイプ-病態に基づいた分類と治療 ・小児喘息のフェノタイプ ・成人喘息のフェノタイプ ・アトピー性皮膚炎のフェノタイプ ・アレルギー性鼻炎、鼻副鼻腔炎のフェノタイプ-病態から見た分類と治療- ・フェノタイプに基づくアレルギー疾患の遺伝子解析			12:00～13:00 男女共同参画委員会企画 日本医師会女性医師支援センター事業共催 医師支援ランチセミナー 輝く Allergist のためのワーク・ライフバランス		13:30～15:30 発症予防と免疫療法 ・アレルギーマーチとアレルギー発症予防の試みの歴史 ・食物アレルギーの発症予防と経口免疫療法 ・年長児アレルギー疾患の発症予防と免疫療法 ・スギ花粉症発症予防と免疫療法					
第5会場 3F 303・304	9:00～11:30 喘息ガイドライン-年齢に応じた対応- ・小児喘息ガイドラインアップデート ・思春期喘息-思春期から成人への移行- ・成人喘息ガイドラインアップデート ・高齢者喘息への対応 ・JGLとGINAの違い:日本の医療事情に即したガイドライン			12:00～13:00 教育セミナー11 生物学的製剤 ・将来への動向;分子標的治療		13:30～15:30 バリア機能の破綻とアレルギー ・バリア機能と皮膚免疫 ・バリア機能と気道免疫 ・バリア機能破綻とIgE依存性食物アレルギー ・バリア機能としての気道分泌と喘息増悪					
第6会場 3F 311・312	9:00～11:30 【実習】 舌下免疫療法の実際					13:30～16:00 【実習】 舌下免疫療法の実際					
第7会場 3F 313・314	9:00～11:30 【実習】 スキンケア					13:30～16:00 【実習】 皮膚テスト2:プリック・スクラッチテスト					
第8会場 4F 414・415	9:00～11:30 【実習】 気道過敏性、運動誘発、喘息発作の評価					13:30～16:00 【実習】 呼気NO/EBC					
第9会場 4F 416・417	9:00～11:30 【実習】 吸入指導2:小児					13:30～16:00 【実習】 SCORAD/EASI 評価					